



災害現場の最前線。
過酷な環境の中、大切な命
を守るため行動する人たちが
います。

火事場最前線

いついかなる場所で発生するか分からない「火事」や「災害」。そんな私たちの生活を脅かす存在と、いつも向き合っている、災害現場の最前線で行動する消防隊員の皆さん。

いつ起こるか分からないからこそ、24時間体制で出動に備え、訓練やトレーニングであらゆる現場に対応できるよう心掛けています。出動だけでなく火事を未然に防ぐため、隊員の皆さんは講習や教育活動なども行い、人の命や財産を守るために活動しています。

今回の特集では、日々厳しい訓練に励み、現場の最前線で活動する消防隊員の皆さんを紹介するとともに、私たちが火災現場に居合わせてしまった場合に、どのようなことが行えるかを考えます。

火災の発生状況

中野消防署および豊田消防署の平成25年火災発生件数は17件であり、人口1万人当たりの出火件数は3・64件となっています。出火内訳は建物火災が10件と最も多くなっており、火災による損害見積額の合計は5440万円と、一度火災が起きてしまうと命の危険に見舞われるだけでなく、さまざまな点で大きな被害

が及ぶことが分かります。

また、過去5年の岳南広域消防本部管内における原因別火災発生件数は、たき火・飛火・不始末が29・6%、電気の加熱・漏電が8・5%、たばこによるものが8・5%となっています。ただし、原因不明となっている出火も全体の約4分の1となる26・5%あることから、私たちがいつ火災現場に居合わせるかわかりません。

火災予防をしっかりと行うとともに、消火器など初期消火の準備をし、火災に対する知識を身につけ、対策を図ることが大切です。

救助隊（レスキュー隊）

救助隊（通称レスキュー隊）とは、人命救助活動を主要な任務とする専門部隊のことです。活動服はオレンジ色の「救助服」であり、火災や交通事故など日常生活の中で起こる災害から、自然災害など大規模災害まであらゆる人命救助事案に対応しています。

消防学校で1カ月半に渡り訓練を受け資格を得ることが必要であり、岳南広域消防本部では初任研修の一環として行っているため、消防士は全員がその資格を有しています。

119番通報の向こう側 消防指令室

市内の119番通報を受け付け、24時間迅速に対応している消防指令室。通信員が聞いた内容をもとに出動指令を出し、救急通報時に救助者の意識が無い際には、通信員が口頭で応急処置の指導など行う場合もあります。

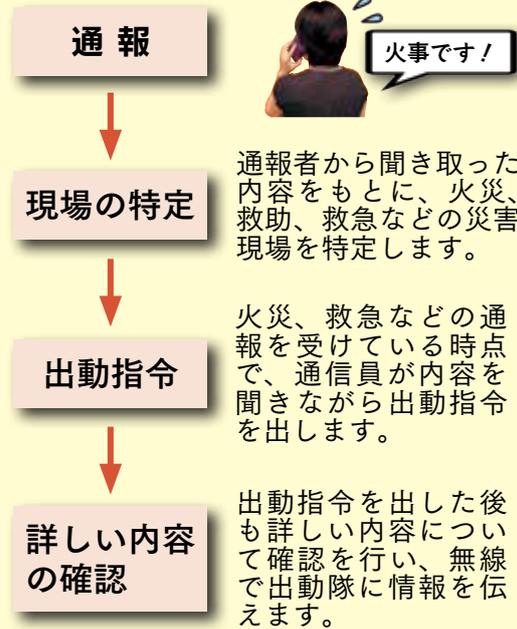


「確実な聞き取り」と「迅速な指令」を心構えにし行動しています

通信指令員 宇山喜之さん

通報は火災や救急など多岐に渡るため、発生場所を確実に聞き取り、いかに早く指令を出せるかを考えて行動しています。通報者は周りの状況から気が動転して当たり前です。なので、ご自身で状況を全部伝えようと無理をせず、私たちの呼び掛けに答えることに集中していただくことが大切です。

119番通報 をすると、指令員が出動命令を出すため必要なことを、順番に伺います。
慌てず、ゆっくりと答えてください。



対象となる電話	通知される位置情報
第3世代携帯電話 (GPS機能付き) ※対応機種は、お使いの携帯電話各社にお問い合わせください。	携帯電話番号、位置情報(経度・緯度)
固定電話およびIP電話 ※電話番号が「050」で始まる電話サービスを除く)	電話番号、契約者住所・氏名

特に屋外における携帯電話からの119番通報で、住所が分からない場合、通報者の発信位置の把握に有効です。

岳南広域消防本部では10月1日(水)から携帯電話、IP電話、固定電話からの119番緊急通報に係る位置情報通知システム(統合型)の運用を開始します。

位置情報通知システムとは
携帯電話、IP電話、固定電話からの119番通報において、通報者の発信位置に関する情報が通信指令室に通知され、指令台の電子地図上に表示されるシステムです。

119番緊急通報の位置情報通知システムを運用開始します

携帯電話の場合、通報場所が岳南広域消防組合管内からの119番通報であっても、電波状況によってほかの消防本部につながる場合があります。その場合は岳南広域消防本部の指令室に転送されますので、電話を切らないようにしてください。また、携帯電話からの119番通報はできるだけ屋外からお願いします。

留意事項
非通知設定「184」を付加した通報について
184を付加して発信された番号非通知の119番通報は、通報者の位置が通知されません。しかし、生命に危険があるかと判断した場合は、位置情報を取得することがありますのでご了承ください。

口頭による情報伝達について
電話機能や地理的条件などにより位置情報が十分に確認できないことがありますので、119番通報に際しては、これまでどおり口頭で住所など通報位置や目印となる目標物を確認いたします。